



機械系専門部会 設計分科会主催

# 設計チャレンジカップ 2023

— 3D プリント活用編 —



## 【目的】

学生が学んだ知識や技術を実践的に活用し、実際の課題に対して創意工夫を凝らした解決策を提案することによって、自己実現やキャリアアップの機会を提供します。3D プリントを活用することで、具体的な形にすることができます。学生は設計の正確性や実現可能性をみずから学ぶことができ、より良いアイデアを生み出すことができますようになります。

## 【課題】

「キッチンで役立つグッズ」を設計して 3D プリントで実用性のある形にしてください。

## 【条件】

- 樹脂用 3D プリントで出力できること。
- 樹脂の材質は PLA, ABS に準ずること。
- 複数パーツを組み合わせてもよいがモデル体積は合計 200cc 以内とする(サポートは含まない)。
- 作品は既存製品と組み合わせてもよいが、審査対象は 3D プリントされたものとする。
- ねじや磁石等の要素を作品に組み込んでよいが、審査対象は 3D プリントされたものとする。
- 作品は特許および著作権を侵害しないものとする。

## 【表彰】

各賞には賞状と副賞として Q U O カードを贈呈します。

- 金賞：最優秀賞（1 件） 副賞 Q U O カード 1 万円
- 銀賞：スポンサー賞（3 件） 副賞 Q U O カード 5 千円



WEB エントリーはこちらから

## 【日程】

- 2023. 4/20～5/20 〆 : WEB エントリー
- 2023. 6/ 1～7/20 〆 : 作品データ提出
- 2023. 7/21～8/ 4 : 審査員による評価
- 2023. 8/18 : 結果発表 宮城大会 表彰式

## 【提出データ】

- 3DCAD データ(STEP 形式) ○3D モデル画像データ(JPEG, GIF 等)
- 3D プリントされた実物写真(JPEG) ○プレゼンテーション資料(パワーポイント 1 枚程度)
- 作品を実用している動画(最大 15 秒 100MB まで MP4 任意)

## 【応募資格】

学生(大学 1 年～4 年生相当)とします。参加者本人が学生会員であるかもしくは担当指導教員が実践学会の会員である必要があります。一人につき 1 件の応募とします。

## 【注意事項】

応募作品は当学会の Web サイトや関連媒体、学会誌等に掲載されることがあります。作品の著作権は応募者に帰属しますが、当学会は無償で複製、使用、翻案する権利を有します。

## 【主催】

実践教育訓練学会 機械系専門部会 設計分科会(審査委員長 池田愛彦)

## 【協賛】(50 音順 予定)

大東産商株式会社  
株式会社テクスパイア